

# 都小音研

令和4年12月15日第65巻442号

発行所  
東京都小学校音楽教育研究会

事務所  
東京都稲城市矢野口3635  
稲城市立南山小学校

## 音楽と豊かにかかわる喜び

東京都小学校音楽教育研究会  
副会長 大湊 由紀子  
(江東区立亀高小学校長)

芸術の秋、10月下旬の週末、近所の商店街を歩いていた時のこと、制服を着た女の子が地域の音楽祭のパンフレットを配っていました。「音楽祭にいらしてください。」と声をかけられたこともあり、コンサートを聴きに行きました。3年ぶりに再開した音楽祭の会場は、小学校の小アリーナです。感染症対応のためか、オーケストラのメンバーは、小アリーナのガラス扉を開けて演奏していました。観客は、屋外に並べられたパイプ椅子に座ったり、立ち見をしたりして演奏を聴きました。母親に抱かれてコンサートを聴いているお子さん、少し動いたりしながらも何気なく聴いているお子さん、演奏者をよく見ている小学生、熱心に聴くご高齢と思われる方等、たくさんの方がいらっしゃいました。私が聴いた曲は、ベートーヴェンの交響曲第3番「英雄」でした。コロナ禍にありながらも、難しい楽曲に挑戦している演奏者の姿を見て、これまで、随分練習を重ねてこられたのだろうと感心しました。また、その演奏を楽しんで聴く地域の方々の姿を見て、生の音楽が町に流れ、そこに集う人が、音楽を楽しむことができるようになったことをうれしく思いました。



11月下旬、私の勤務している江東区では、連合音楽祭が行われました。3年ぶりにホールに響く澄んで清らかな子供たちの歌声、久しぶりに聴くホールでのピアノの音色は、美しく豊かな響きがしました。感染症の影響を受けながら過ごしてきた子供たちですが、練習を重ねて仕上げた器楽合奏やボディーパーカッション、トーンチャイム合奏等には、それぞれ表現の工夫がみられました。同じ地域で学ぶ子供たちが、互いにつくりあげた音楽を発表し合い聴き合うことができ、感動的な2日間を過ごすことができました。

私の好きな音源の一つに、ベルリンフィルの野外コンサート、「ヴァルトビューネ・コンサート」の演奏を収録したDVDがあります。この催しは、幼い子供から大人までが楽しめる野外コンサートです。森の中のコンサート会場には、約20,000人の観客が入場できます。恒例のアンコール曲、「ベルリンの風」は、明るくて親しみやすい楽曲で、拍に乗りながら体をゆらして聴くと楽しくなります。DVDを視聴すると、指揮者の嬉しそうな表情、楽しみながら演奏している演奏者の様子、お客様の笑顔が見られ、演奏者と観客が一体となっている感じがします。

私は、「ヴァルトビューネ・コンサート」のように、大人も子供も皆一緒に音楽を楽しむ、演奏者も演奏を聴く人も一緒に音楽に親しむ、そんな姿を夢見ています。

音楽は、人々の生活にはなくてはならない大切なものです。これから大人になっていく子供たちが、生涯音楽を愛し、毎日の生活や社会の中で、そこに生きている人々と共に音や音楽と豊かにかかわり、心豊かに、喜びに充ちた日々を生きていくことを願っています。

# ♪ 令和4年度 都小音研 ♪ 各種研究会 活動紹介

都小音研の各種研究会から、夏季研究会を紹介します。

## 管楽器研究会 ♪ ♪ ♪

8月5日、大田区立志茂田小学校にて、第47回東京都小学校音楽教育研究会管楽器研究会夏季ゼミナールを開催しました。午前中は「選択講座【実技】」として、一部オンラインも併用しながら全部で7種類の講座で研修しました。感染症対策の求められる状況が続く中でしたが、昨年よりも講座数を増やして、プロの演奏家やバンド指導者から実技の研修を受けたり、指導の知識を習得したりすることができました。また、午後は「お悩み相談Q & A」と「全体講座」を実施しました。「お悩み相談Q & A」では、4つのグループに分かれて、ベテランの会員の先生方の経験からお話いただいたり、経験の差を超えて指導上の工夫や悩みを共有したりして、解決の手立てを探りました。また、「全体講座」では、柳沼てるこ先生をお招きし、「リズム・ムービング&パーカッション 心の耳を澄まして一音・楽器に触れる」としてご指導をいただきました。柳沼先生からは打楽器とともに、身の回りにある道具や自分の身体から出る音などに耳を傾け、音や音楽に対する感性や感覚を磨くことや、様々な実践を通して、日々の授業で生かせる指導のヒントを教えてくださいました。講座の後半には、参加された先生方全員で演奏を通して打楽器の魅力をたっぷりと味わいました。参加された約90名の先生方からは、いずれの講座も「自身の研鑽を深めることができた」「早速授業に取り入れたい」というお声をいただき、今回の夏季ゼミナールも実りの多い研修であったことを実感しました。



荒尾 一輝 (文京・林町小)

## 邦楽教育研究会 ♪ ♪ ♪

8月19日、東京都教職員研修センターにて【専門性向上研修 音楽Ⅱ 夏季実技研修】が実施されました。昨年度は、緊急時事態宣言中であったこともあり、箏と三味線の先生方4名による配信のみでしたが、今年度は、教職員研修センターに50名と人数制限をして、箏を吉原佐知子先生、小野敬子先生、飯島純子先生の3講座、三味線を稀音家糸恵先生で1講座を開設し、対面にて実施することができました。箏の講座では、基本的奏法を習った後に平調子から乃木調子に調弦を変え、わらべうたを弾いたり、中級以上では様々な奏法に加え簡単な音楽づくりをしたりしました。三味線の講座では、糸のかけ方から始まり、わらべ歌やソーラン節にも挑戦し、実際に講師の先生の構え方や息づかいを感じ取りながら、我が国の音楽を直接体験することができました。感染予防対策の一つとして、オンライン授業と並んで和楽器の授業が注目されている昨今、この機会に実技研修を希望する先生や、楽器が十分に児童にいきわたらないことでお悩みの先生など、様々な思いをおもちの先生方がこの研修を受けることによって我が国の音楽を学ぶ場を広げることができました。そして、和楽器を取り入れた器楽合奏や歌唱に生かしていくなどの授業につなげ、互いに学び合える研修の機会になるよう、これからも邦楽教育研究会を進めてまいります。



豊田 美千子 (荒川・第三瑞光小)

# 学ぶ理事会

本年度の学ぶ理事会が7月8日（金）、世田谷区立八幡小学校にて行われました。

今回は、埼玉県戸田市立戸田東小学校教諭 小梨貴弘先生を講師としてお迎えし、「音楽科授業タブレット端末ワクワク活用講座 ～一年間のチャレンジ授業から見てきたもの～」をテーマに様々な実践をご紹介いただきました。

GIGAスクール構想の本格実施からおよそ一年が経ちました。日本の教育の大きな流れとして学校のDX（Digital transformation デジタル技術が生活や社会に自然にとけこんでいくこと）が加速し、ICT活用がマストとなっています。しかし、音楽の「本質」に迫る学びの目的には、何ら変わりはありません。ICTにはアナログ&デジタル楽器・ツールによる学びの選択肢の拡大、演奏記録のフィードバックや言語活動の促進、一人一台端末を用いた個別最適な学びの促進、デジタルコンテンツを活かした学習の効率化など、様々な活用の仕方が考えられます。音楽を持続可能な教科とするために、音楽科の今日的課題を克服するツールとしても役立つとのことでした。

また、学びを進化（深化）させるタブレット端末活用の鍵を握る4つのWebサービスとして、①Webアプリケーション、②LMS（Learning Management System）、③授業支援システム、④既存のWebコンテンツ（Youtube等）をご紹介いただきました。

次に、①演奏ポートフォリオを生かし、表現を高め合う授業（器楽他）、②楽器アプリを活用し、学びを補填・充実させる授業（器楽他）、③個別最適な学びを実現し、対話を促進する授業（鑑賞・歌唱）、④シンキングツールで思考を可視化し、学びを共有する授業（鑑賞）、⑤既存コンテンツを活用し、学びを深める授業（鑑賞）、⑥音楽創作アプリを活用し、学びを広げる授業（音楽づくり）など、小梨先生が実際に行ったタブレット端末を活用した様々な授業実践を通して、ICT活用のメリットを紹介していただきました。

このようにICT活用にはたくさんのメリットがありますが、「生」の体験に勝るものはないので、できる限り実体験を大切にすべき、とのことでした。そして、失敗を恐れず、少しずつでも果敢にチャレンジして慣れていくことが肝心です。この研修会をきっかけに、多くの学校でICT活用が広がっていくことを願います。



## NHK全国学校音楽コンクール結果

感染症対策をしながら、全コンクールが各会場で開催されました。

なお、ブロックコンクール、全国コンクールの各校の演奏は、ホームページ内の「Nコン on the Web」で公開されています。

〈全国コンクール〉  
【銀 賞】 目黒区立東山小学校  
【銅 賞】 港区立白金小学校  
【優良賞】 日野市立七生緑小学校

〈関東甲信越ブロックコンクール〉【金 賞】 目黒区立東山小学校、日野市立七生緑小学校、港区立白金小学校

〈東京都コンクール本選〉【金 賞】 港区立白金小学校、日野市立七生緑小学校、目黒区立東山小学校  
【銀 賞】 文京区立本郷小学校、町田市立鶴川第二小学校  
【銅 賞】 杉並区立四宮小学校

〈東京都コンクール予選〉

○予選A 【金 賞】 日野市立七生緑小学校、練馬区立開進第三小学校、町田市立鶴川第二小学校、目黒区立東山小学校、目黒区立大岡山小学校  
○予選B 【金 賞】 多摩市立南鶴牧小学校、三鷹中央学園三鷹市立第三小学校、文京区立本郷小学校  
【銀 賞】 練馬区立光和小学校  
○予選C 【金 賞】 杉並区立四宮小学校、日野市立旭が丘小学校、港区立白金小学校、目黒区立中目黒小学校

おめでとうございます

# 全国大会・ブロック大会

今年度も、対面・オンラインを効果的に活用しながら行われています。  
地区と大会主題のみ紹介いたします。

## 全日本音楽教育研究会全国大会山口大会(総合大会)

### 第53回 中国・四国音楽教育研究大会山口大会

楽しむっちゃ！音楽 ～響きあおう 感動のきずなで～

### 第64回 北海道音楽教育研究大会十勝・帯広大会

音楽と豊かに関わる力を育み、学びのつながり・広がりを実感できる音楽教育の創造  
～音楽でつながる心 つなげる学び 広がる世界～

### 第70回 東北音楽教育研究大会岩手大会

心に音楽のよろこびを

～音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育む「指導と評価の一体化」の実現～

### 第64回 関東甲信越音楽教育研究会茨城大会

共に感じ 共に楽しみながら 心むすぶ音楽を求めて

～学習のゴールを明確にした音楽科学習の工夫・改善～

### 第64回 近畿音楽教育研究大会滋賀大会

つながり かさなり ひろがる音楽の学びを求めて

### 第63回 九州音楽教育研究大会宮崎大会

つながる 深まる 広がる そして拓ける未来 ～感性を育む音楽の学びを通して～

## ♪♪♪ 理事会報告 ♪♪♪

〈7月理事会〉 7/8 於：八幡小学校

司会：篠澤 章子（荒川・尾久宮前小）

○会長あいさつ

○議 事

- 8・9・10月の行事予定について
- 令和4年度 山の手Dゾーン大会について
- 第59回 児童作曲コンクールについて
- 各部より \*庶務 \*会計 \*研究  
\*調査 \*事業 \*広報

〈10月理事会〉 10/13 於：八幡小学校

議長：半田 麻衣子（小平・小平第十小）

○会長あいさつ

○議 事

- 11・12月の行事予定について
- 令和4年度 山の手Dゾーン大会について
- 第59回 児童作曲コンクールについて
- 各部より \*庶務 \*会計 \*研究  
\*調査 \*事業 \*広報

## ◆ゾーン代表者会議(10/13) 報告◆

○会長あいさつ、本部紹介

○各ゾーン代表者自己紹介とゾーンの活動報告

○令和4年度 山の手Dゾーン大会について

○令和5年度 西武ゾーン大会について

○今後の研究大会実施担当ゾーンの確認

○その他

## 編集後記

様々な工夫がなされて、各種行事が開催できるようになってきました。厳しい条件下でも、子供たちの成長が見られます。限られた条件を最大限生かす、生み出す、再構築する……音楽科の得意分野！何事にも前向きに取り組める強さを改めて感じます。(K)

## 会報 都小音研

発行所：東京都小学校音楽教育研究会

発行人：会長 峯岸 敦子

編集：広報部

印刷：タイヨ一美術印刷株式会社